

問題

(1) 別添の資料を参考に、東京において、誰もが安心して快適に利用できる交通を実現していくために、あなたが重要と考える課題を 200 字程度で簡潔に述べよ。

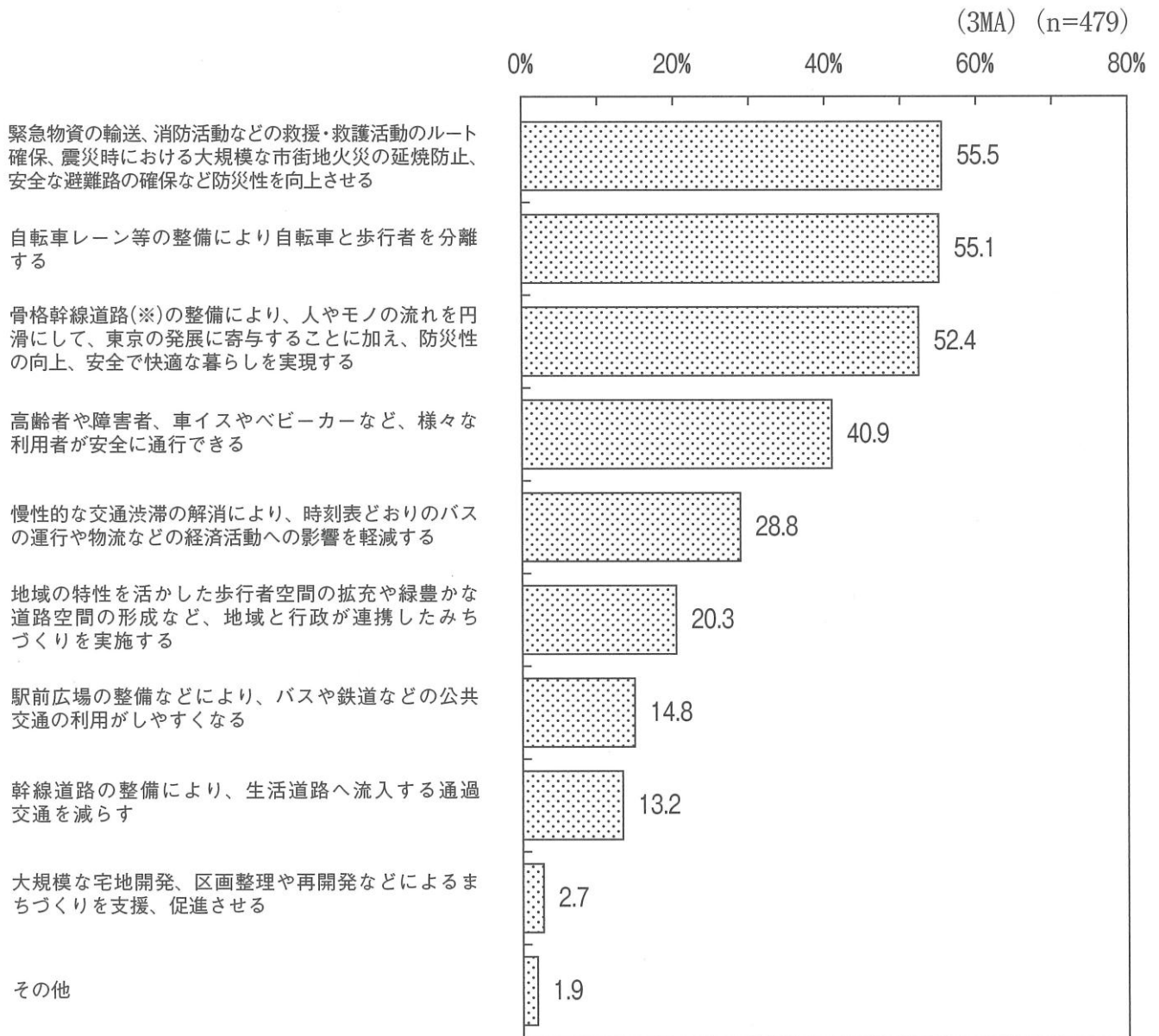
(2) (1) で述べた課題に対して、都はどのような取組を進めるべきか、あなたの考えを述べよ。

なお、解答に当たっては、解答用紙に (1)、(2) を明記すること。

資料1

今後 10 年間の道路整備の方向性

Q4 東京都と特別区及び 26 市 2 町では、都市計画道路を計画的、効率的に整備するため、今後 10 年間で優先的に整備すべき路線を選定していく予定です。あなたが今後 10 年間の整備の方向性として、どうあるべきだと思うものを次の中から 3 つまで選んでください。



※骨格幹線道路… 都内や隣接県を広域的に連絡し、高速自動車国道をはじめとする主要な道路を結ぶ、重要な交通機能を担う幹線道路

その他の主な意見

- ・歴史と情緒あふれる道路が欲しい。

東京都生活文化局 平成 27 年度第 3 回インターネット都制モニターアンケート
「東京都における都市計画道路の整備」より作成

TAC公務員講座

論点整理

<鉄 道>

- バス乗り場の分散や、段差・不連続な雨よけなどにより、乗換利便性が阻害
- 新規路線の乗入や都市開発による利用者増に伴い、乗降や乗換で混雑
- ターミナルでは、移動や乗換に必要な情報を認知しづらい
- 多言語での案内やWi-Fiなど通信環境が不十分

<自動車・自転車・徒歩>

- 都心部では、依然として道路混雑が発生
- 自転車と歩行者が輻輳^{ふくそう}し、交通安全の確保が課題
- 高齢者等の外出支援、街の回遊性向上に向け、安全で快適な歩行空間の更なる確保が必要

<空 港>

- 首都圏空港（羽田、成田）の容量は、主に国際線需要の増加に伴い、2020年代には満杯の見込み
- 空港容量拡大に対応する空港アクセスの充実が必要

<取り巻く背景>

- ◆国際的な都市間競争の激化
- ◆少子高齢化や都心回帰の進展
- ◆環境への意識の高まり
- ◆防災機能の強化
- ◆ICTの進歩など技術革新
- ◆国家戦略特区の指定、集約型地域構造への再編
- ◆2020年オリンピック・パラリンピック開催

東京都都市整備局 平成26年8月26日 第2回東京の総合的な交通政策のあり方検討会
資料「東京の交通が目指すべき将来像と政策目標について」より作成